

平成 20 年 2 月 20 日

各 位

会社名          王子特殊紙株式会社  
代表者名      代表取締役社長      金丸 吉博  
問い合わせ先   取締役企画管理部長 緒方 元一  
(TEL 03-5550-3072)

### 弊社のリントーパルプ製品(OKサンドシリーズ)について

弊社のリントーパルプ製品の配合率に関する一部の報道について、多くのお問い合わせを  
いただいておりますので、ご説明申し上げます。

ユーザーの皆様や消費者の皆様をはじめ関係者の方々にご心配をお掛けいたしましたことを  
お詫び申し上げます。

今回報道されたリントーパルプ配合製品の銘柄名は「OKサンド」ですが、この製品は、サー  
ドリントー(綿の実の一部)に付着した濃褐色の殻を異物として紙の中に抄きこむことで、サンド  
(砂)状の柄を作り出す事を特長としており、リントー配合率が多い程砂状模様が濃くなります。  
(添付写真参照)

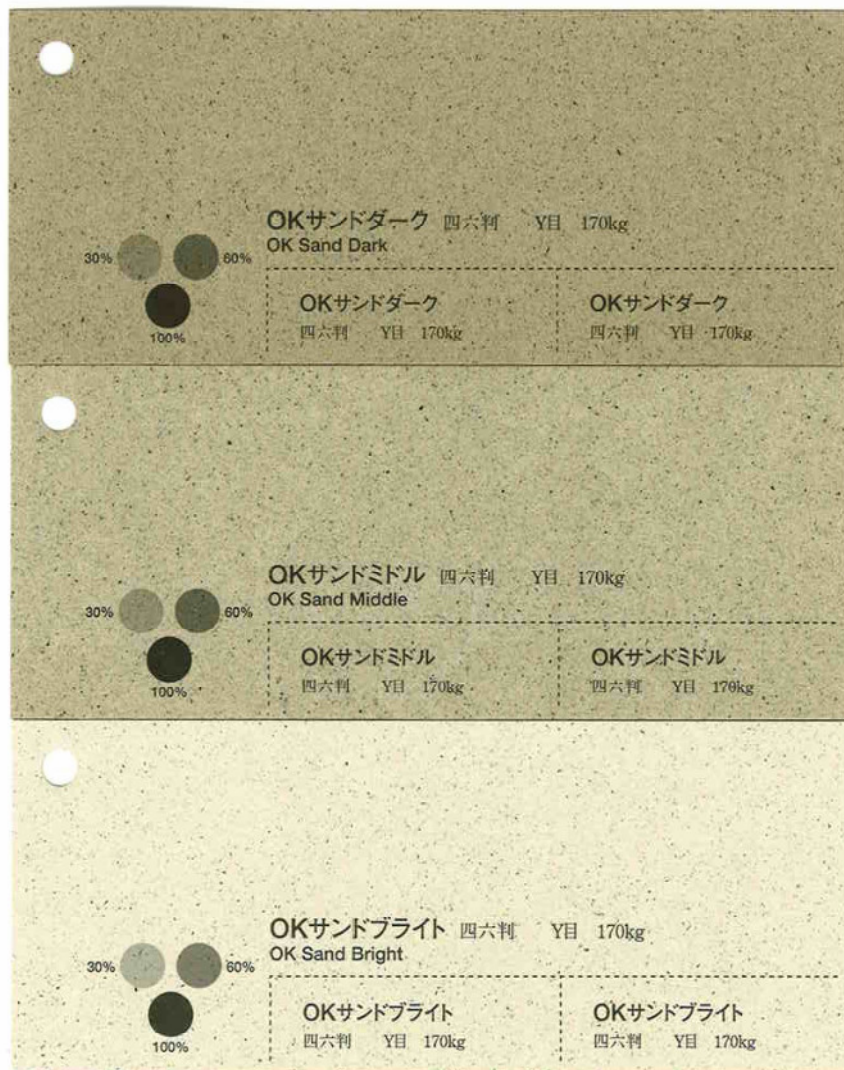
「OKサンド」製品にはダーク、ミドル、ブライトの3種類があります。1986年に販売を開始し、  
その後2000年近くになり染色技術の進歩もあり、当初と異なるリントーパルプ低配合処方では、  
同等の風合いを出す事が可能となり、印刷特性も改善されました。

本製品はファンシーペーパーの一種で主な用途は紙の柄(模様)を活かした本やノートの表  
紙、見返し(表紙の裏)であり、この他に果実の皮、コーヒー粕、ヘチマの葉・茎などの異物を紙  
に抄きこんだ紙があります。

従って、弊社での「OKサンド」へのリントーパルプ使用は、環境配慮型製品を目的としたも  
のではなく、製品の特長である柄を作り出すためであります。

リントーパルプ配合率は柄の度合により変化しますので、あくまで目安であり、お客様との間  
で配合率に関する明確な取決めはありません。

今後も独特の風合を活かした新製品の開発に努めてまいりますので、何卒ご理解のほどお  
願い申し上げます。



参考：「OKサンド」の柄見本

紙面の黒い砂粒模様を出すためにサードリントーを使用しています。

綿実から 衣料用として ファーストリントーを採取し、  
残った綿実から リントーパルプ用の セカンドリントーを採取します。  
セカンドリントーを採取した後の綿実にまだ少し残っている繊維を採取したのが  
サードリントーです。  
サードリントーの繊維は非常に短く、また綿殻も大量に含まれており、紙の製造  
には綿殻の除去が大変でした。  
これを逆手に取って紙の柄にしたのが「OKサンド」です。